

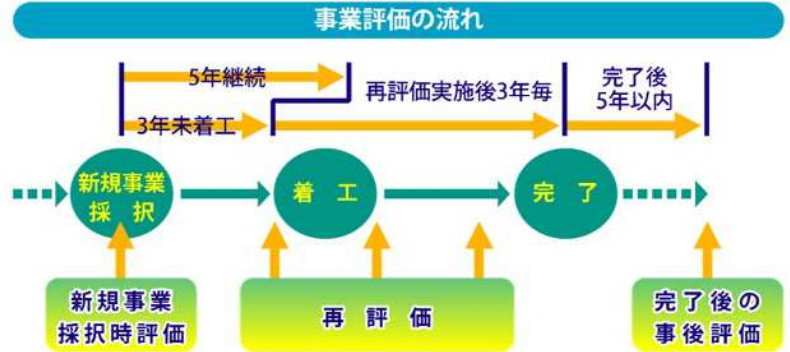
交通計画関連業務のご案内

1. 事業評価

◆公共事業の透明性やアカウンタビリティの実現を目指し、各種事業評価資料の作成をご提案致します。

公共事業は、着手前や着手後の各段階で、事業評価を実施します。

- ・（大規模等）新規事業採択時評価
：着手前に実施
- ・再評価
：着手後3年未着工、5年継続、再評価後3年経過の各段階で実施
- ・事後評価
：完了後5年以内実施



参考：国土交通省

◆事業の問題・課題を整理し、主に以下の4つのポイントに着目して整備効果を検討します。

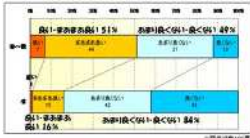
ポイント1 事業の必要性

問題点や地元ニーズを把握し、事業の必要性を整理します。

【具体例】

アンケート等による問題点の把握

線形不良箇所の解消による
安全で安心な道路環境の実現



ポイント2 事業の緊急性

他事業の進捗の影響など、評価事業の緊急性等を整理します。

【具体例】

関連事業との連携

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
事業路線 (H20着手)	H25 一部供用開始				H29 完成予定	
関連事業① (H17着手)		H26 本体工事着手			H29 完成予定	
関連事業② (S56着手)				H28 完成予定		

関連事業の進捗と連携した
事業工程



ポイント3 事業の妥当性

問題・課題に整合の取れた事業であるかを確認します。

【具体例】

最適な架橋位置の確認



費用便益分析により架橋位置
の妥当性を確認

工法	事業費	費用便益比	地域住民の利便性	接続道路の整備状況	総合評価
① 架橋 (内:用地取得費5億円)	5.0億円	1.32	歩道設置が難しい	接続道路の整備状況が良好	×
② 架橋 (内:用地取得費5億円)	5.0億円	0.86	歩道設置が容易	接続道路の整備状況が良好	×
③ 架橋 (内:用地取得費4億円)	4.0億円	1.44	歩道設置が容易	接続道路の整備状況が良好	○
④ 架橋 (内:用地取得費1.5億円)	1.5億円	1.23	歩道設置が容易	接続道路の整備状況が良好	×
⑤ 架橋 (内:用地取得費1.2億円)	1.2億円	1.43	歩道設置が容易	接続道路の整備状況が良好	△

ポイント4 事業の採算性

各事業に適した拡張便益・外部経済評価を行います。

【具体例】

産業連関分析の実施

◆便益の算定

- ・将来交通量の予測
- ・便益の算定(交通3便益)
- ・外部経済評価
- ・拡張便益

経済的評価の分析手法例

- ・CVM
- ・ヘドニック法
- ・産業連関分析 など

拡張便益の分析手法例

- ・騒音の低減
- ・CO2排出量の削減
- ・救急医療改善効果
- ・歩行者の移動サービス向上 など

◆これらの検討に際して、各種調査やシミュレーションを、適宜ご提案致します。

- ・道路整備計画検討
- ・交通渋滞対策検討
- ・交通量調査
- ・交通シミュレーション
- ・交差点解析、設計
- ・ヒアリング調査、アンケート調査
etc



アンケート調査



交通量調査

(裏面につづきます)



2. その他の業務

◆事業評価の支援のほか、多様な業務をお手伝い致します。

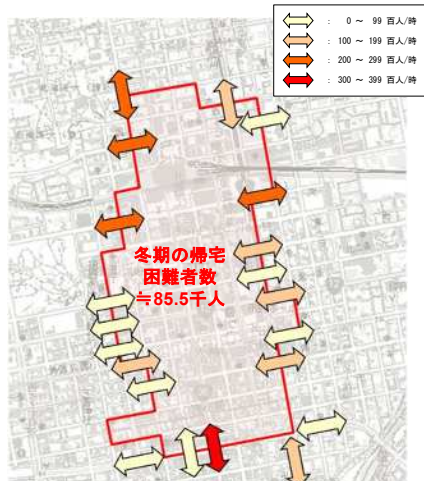
- 都心部の交通円滑化に関する調査、検討
- 道路橋梁の架け替え事業の評価マニュアルによる事業検討
- 災害時における都心部の帰宅困難者数推計、避難行動シミュレーション
- 観光振興による地域活性化検討支援
- 新幹線需要およびリゾート開発交通を加味した将来交通量の予測
- 追加ICの連結許可申請資料作成 など

- 道路橋梁の架け替え事業の評価マニュアルによる事業検討



- 災害時における都心部の帰宅困難者数推計、避難行動シミュレーション

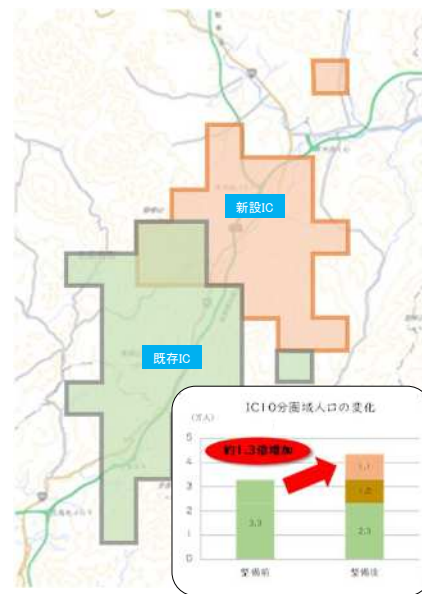
都心部に集中する帰宅困難者数を算定



都心部における避難交通需要

- IC整備効果検討

IC新規整備によるカバー圏の変化



3. 近年の主な受託実績

主な受託業務	主な業務内容
平成24年度 札幌市都市再生安全確保計画作成調査業務	帰宅困難者数推計、避難行動シミュレーション
平成26年度 3・3・213久根別通 改良工事(単) 事業調査委託	津波避難シミュレーション
平成28年度 3・5・51川東通改築工事(地道債)(事業評価資料作成)	街路事業評価
平成30年度 東山公園通 都市計画変更図書作成業務	都市計画変更図書作成
平成30年度 山花鶴丘線(地局)局改工事 申請資料作成委託	連結許可申請資料作成
令和元年度 上庶路庶路(停)線(地局-34)局改工事 橋梁修正設計委託	老朽橋梁架け替え事業評価
令和元年度 3・4・8新町通 地道債工事 事業計画検討	街路事業評価
令和2年度 苫務小利別停車場線 地(企画) 事業効果検討業務	IC整備効果検討
令和2年度 奈江富良野線外 地道債(局改) 工事 事業検討	観光地の渋滞対策効果検証
令和3年度 3・4・26南岸通 改築工事(地道債)(事業評価資料作成)	街路事業評価
令和4年度 事業課管内(地企) 工事 道路事業渋滞対策検討業務委託	都市部の渋滞対策検討
令和4年度 豊川遠浅停車場線 地道債164(交安) 工事外 整備効果検討	道路事業評価

お問い合わせ先



建設コンサルタント

株式会社 開発調査研究所

〒062-0054 札幌市豊平区月寒東4条10丁目7番1号

TEL.011-852-3485 FAX.011-855-1298

<https://www.kaichoken.co.jp>

minami.150@kaichoken.co.jp

道路・防災部 交通計画担当窓口

- 部長 吉田 俊彦 (技術士) ● 技師長 南 康宏 (RCCM)
- 次長 久保 裕一 (技術士) ● 主任技師 島貫いず美 (RCCM)